

講座実施報告書

講座名	身につけたい！聴くチカラと問うチカラ		
開催場所	青葉区役所 3階 304 会議室		
参加者	15人(男性 2人、女性 13人)		
開催内容	日時	内容	講師
	令和2年 10/12(月) 10:00~12:00	*区民企画運営委員や団体活動等の推進を図るために必要な「話し合い、意見のまとめ方、会議運営の方法」についての基礎知識、スキルを学ぶ。	長浜洋二氏 (モジョコンサルティング 合同会社代表)

青葉区では区民が地域課題について考えるきっかけとなる講座の企画や広報、運営を行う区民企画運営講座を実施しています。区民企画運営講座を実施するために、運営委員養成講座の受講修了者を中心とした運営委員会を立ち上げます。運営委員は性別、年齢など様々なバックグラウンドを抱えていて、講座の進め方について合意が上手くいくことばかりではありません。毎年、一年の反省会で「意見をまとめるのに時間がかかりすぎてしまう」「意見の強い人がいて他のメンバーが意見できない」「運営委員の人数が意見の多さにつながり、良いこともあるがまとまらず困った」との感想が寄せられています。団体活動は初めての人が多いため、今回の講座では会話の基本である「聴く」と「問う」を実践的に学ぶことを目的に開催しました。区民活動支援センターと協力したことで、公共施設担当者、NPO法人や市民活動団体メンバー、テーマに関心のある30代から70代までの幅広い人が参加されました。

まずは参加者同士の緊張を和ませるため「共通点探し」のアイスブレイクを行いました。5分程でしたが8人以上と話した人が多く、参加者の積極性を感じました。「傾聴力、問う力チェックリスト」で日頃の行動を振り返り、その後は「聴く」と「問う」の講義とワークショップを繰り返しました。講師からの「質問とは相手に考えるスイッチを入れること」のメッセージに、改めて「質問」の意味について考える機会となりました。

コロナ禍での開催で、マスクを着用しソーシャルディスタンスを取りながらのワークショップでしたが、参加者の「学びたい」意欲が心の距離を近づけ会場は熱気に包まれていました。

(担当)

＜参加者の声＞

- ・ 思いのある人が参加されていてよい出会いがあった。
- ・ ワークと講義の流れがあり、あっという間でしたが濃い学び体験ができました。
- ・ 良い質問は相手に気づきを与える質問。

